科目ナンバリング							
授業科目名 <英訳>	人文地理学各論Ⅰ（都市） Topics in Human Geography I(Urban Settlement)			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　小方　登		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	地域・文化(各論)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	火3	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

都市地理学の基礎的諸概念・モデルを説明し，新しいトピックについても紹介する。

[到達目標]

都市地域形成プロセスについて，理論的側面と現実的側面の双方から洞察を深めることを目標とする。

[授業計画と内容]

§１．都市とは何か‥‥都市・都市化・都市圏について，定義を試み，近代・産業化以降に特有の都市という現象について考察する。
§２．機能地域‥‥都市の発達によって「地域」の概念はどう変質したのか。等質地域との比較で都市を結節点とする機能地域概念を考察する。
§３．中心地論‥‥都市の規模と分布を規定する法則性について考察する。
§４．地代と土地利用‥‥都市圏の土地利用は都心を中心としてどのように分化するか，そのメカニズムを考察する。
§５．都市の生態‥‥シカゴ派社会学の生態学的観点に基づく都市分析のアプローチおよび都市空間モデルを考察する。
§６．田園都市とニュータウン‥‥現代日本の都市の特徴をなす郊外住宅地の淵源を，英国のモデルに求める。
§７．時間の中の都市‥‥１日24時間という時間次元の中で，都市はどのように「鼓動」しているのか。クロノジオグラフィーの概念について紹介する。また，都市住民は仕事や利用交通機関などの制約条件の中で，どのように活動しているのか。タイムジオグラフィーの概念について紹介する。

その他のトピックを，随時取り上げる。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

筆記試験などによる。また，出席確認を兼ねて，予告なしに小テスト・アンケートなどを行う場合がある。

[教科書]

使用しない

人文地理学各論Ⅰ（都市）(2)へ続く↓↓↓

人文地理学各論Ⅰ（都市）(2)

[参考書等]

（参考書）

授業中に紹介する

（関連ＵＲＬ）

http://www.hgeo.h.kyoto-u.ac.jp/ogata/(小方研究室ホームページ)

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回の授業を復習し，授業中紹介した文献等を必要に応じ参照すること。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]